

そよかせ 4月

ボランティア情報 第343号 (2025.3 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

(公財) みずほ教育福祉財団「ボランティア活動資金助成事業」について

少子高齢化社会が進展するなか、人々の生活の基盤としての地域の重要性が一層高まっており、住民がつながり支え合う取り組みが求められています。

そこで、共に生きる地域づくりにつながるボランティア活動（特に、高齢者や障がい児者の支援に係るボランティア活動、及び、子ども食堂等の子どもの居場所づくりに係るボランティア活動）に対して、必要となる資金を助成します。



	高齢者、障がい児者の支援に係る ボランティア活動	子ども食堂等の子どもの居場所づくりに 係るボランティア活動
助成金額	5 ～ 1 5 万円	
助成期間	令和 7 年 8 月～令和 8 年 1 月	
助成対象となる経費	★備品購入費（必須） （パソコン、ユニフォーム、レクリエーション用具、健康器具、学習教材等） 継続的に使用する物品・用具等 ★印刷製本費 （ポスター、パンフレット、チラシ作成費用等） ＊ 飲食費及び食材については対象外となります。 ★その他、本法人が認めるもの	★備品購入費（必須） （調理器具、遊具類、学習教材、エプロン、ユニフォーム、掃除機等） 継続的に使用する物品・用具等 ★食材：上限 5 万円 且つ事業費支出の 50%以内 ★印刷製本費 （ポスター、パンフレット、チラシ作成費用等） ★その他、本法人が認めるもの
提出期限	令和 7 年 5 月 2 3 日（金） 必着 都道府県・市町村社会福祉協議会、あるいは行政からの推薦が必要となります。 <u>＊ なお、和歌山県社会福祉協議会の推薦を希望されるグループにつきましては、5 月 9 日（金）を締切とさせていただきます。</u>	
応募要領・申請書について	応募要領・申請書は、下記ホームページよりダウンロードできます。 ホームページ： http://www.mizuho-ewf.or.jp	
問合せ先	公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部 E メール： fjp36105@nifty.com TEL:03-5288-5903、FAX:03-5288-3132	



グループあかり メンバー募集！！

日赤のボランティアグループのひとつである私たちは、視覚や発達に障がいのある子どもたちが楽しめる布の絵本や遊具などを手作りして、盲学校や施設、図書館に届けています。絵や手芸が得意な人もそうでない人も、楽しくおしゃべりしながらみんなで作っています。



毎週金曜日 10時～15時まで
日赤会館(和歌山市吹上)2階 ボランティア調整室

問い合わせ:和歌山県障害者支援赤十字奉仕団

グループあかり

代表 榎(えのき) 090-9706-3136



<ボランティア保険 保険金請求手続きの流れ>

ボランティア活動中、あるいは往復途上でケガをした時

- ① 事故報告書を記入・作成し、社会福祉協議会へ提出をお願いします。
事故報告書の様式は、「ふくしの保険」ホームページからダウンロードしていただくか、最寄りの社会福祉協議会にございます。
- ② 社会福祉協議会から保険会社に報告書を FAX します。
- ③ 保険会社より保険金請求手続きをご案内します。(担当者が事故報告書をもとに事故状況などを確認させていただき、保険金請求手続きをご案内いたします。
- ④ 保険会社に保険金請求書類をご提出ください。(保険金請求に必要な書類一式をお送りしますので、ご記入のうえご提出ください。
- ⑤ 保険金のお支払い



事故発生日から 30 日以内に事故報告いただけない場合、保険金の全額または一部をお支払いできないことがありますのでご注意ください。

収集ボランティアへの
ご協力ありがとう
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます
(社福)和歌山つくし会 様、匿名 様
(一社)生命保険協会 和歌山県協会 様
岩出市社会福祉協議会 様、湯浅町社会福祉協議会 様
(順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、
waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪
左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお願いします！！

そよかぜ 5月

ボランティア情報 第344号 (2025.4 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

令和7年度

和歌山県ボランティア連絡協議会 入会のご案内

和歌山県ボランティア連絡協議会は、県内のボランティア及びボランティア活動に関心のある方々に対して、情報発信や活動交流などボランティア活動の普及拡大に関する事業を行い、社会福祉に寄与することを目的としています。

【入会すると・・・】

- 活動の場としてボランティアサロンが利用できます。
- ボランティア情報の提供
(行事、イベント、ボランティア募集情報など和歌山県ボランティアセンターのホームページに掲載することができます)
- ボランティア同士の交流やスキルアップができます。
(ボランティア全国フォーラム、県ボランティアフォーラム、ボランティア活動情報交流会への参加等)

【入会方法】

所定の「入会・継続申込書」に必要事項を記入いただき、会則/予算書等添付のうえ、年会費を納入ください。

「入会・継続申込書」につきましては、下記ホームページに掲載しています



申込書は「1.和歌山県ボランティアセンターからのお知らせ」

様式1 入会・継続申込書よりダウンロードできます

URL <https://sites.google.com/view/wakayamaken-vc/>

和歌山県ボランティアセンター

ホームページ

【年会費】

和歌山市ボランティア連絡協議会・・・20,000円

各市ボランティア連絡協議会・・・10,000円

各町村ボランティア連絡協議会・・・5,000円

その他ボランティアグループ・個人・・・2,000円



【問合せ先】

和歌山県ボランティア連絡協議会 事務局（和歌山県社会福祉協議会内）

TEL：073－435－5220

Eメール：waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp

～笑学戦隊 オモロインジャー～
第2話 「新たな仲間と大きな笑い」



オモロ寄席

(子どもたちが中心となって企画した落語寄席です)

令和7年5月6日(祝)

午後1時30分開演(1時開場)

和歌山市北コミュニティセンター

2階多目的ホール(和歌山市直川 326-7)

観覧無料
予約不要

〈問合せ先〉syougakusentai@gmail.com

〈主催〉わかやま楽落会



【ボランティア活動保険 Q&A】

Q. 夏休みを利用して体験ボランティアに参加します。ボランティア活動保険の補償の対象になりますか？

A. 対象になりません。体験ボランティアは、活動者自身の経験のためという目的が含まれると考えられるため、ボランティア活動保険の補償の対象にはしていません。

ただし、ボランティア活動保険への加入要件を満たしており、かつ、社協が地域の福祉などのために支援を行う体験ボランティアであれば対象としています。

収集ボランティアへ
ご協力ありがとう
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます
匿名 様、和歌山保護観察所 様、クラブ森塾 様
根来山げんきの森倶楽部 様、県NPOサポートセンター 様
海南市社会福祉協議会 様、白浜町社会福祉協議会 様
上富田町社会福祉協議会 様 (順不同)



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、
waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp までご連絡ください。
(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪

左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。フォローよろしくお願いします！！

そよかぜ 6月

ボランティア情報 第 345号 (2025.5 作成)

【発行】社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会
和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

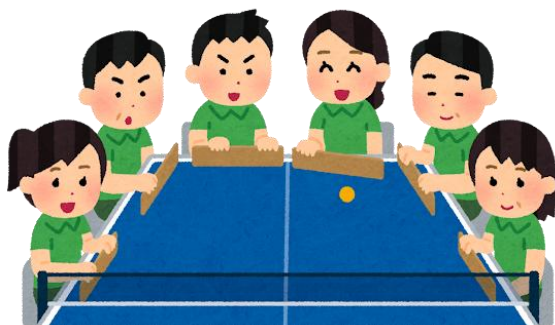
TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waka-vc@wakayamakenshakyo.or.jp

今月号では、4月24日に開催されました和歌山県ボランティア連絡協議会 交流会の様子をご紹介します。

今回、和歌山県卓球バレー協会の山本哲司さんを講師としてお招きし、卓球バレーについてのお話とその後はグループ対抗の試合を行いました。

卓球バレーは、筋ジストロフィー症児のために養護学校で始まった競技です。障がいのあるなしにかかわらず誰もが参加できるユニバーサルスポーツで子どもからお年寄りまで楽しむことができます。この日は参加者のほとんどが初めての卓球バレーでしたが、勝負がかかると皆さん本気を出してきます（笑）。長いラリーの結果、勝敗が決まると大きな歓声も！！



卓球バレーに興味のある方はこちらまで↓

和歌山県ユニバーサルスポーツ卓球バレー実行委員会

090-3163-9710（代表 山本）

Wakayama.tvalley@gmail.com

和歌山こども食堂支援事業補助金

- 対象団体 ①これからこども食堂を始めようとしている団体
②既存のこども食堂運営団体
- 補助金額 ①備品購入費や改修費など上限40万円、学習支援や多様な世代交流に要する経費など20万円、
②学習支援や多様な世代交流に要する経費など上限10万円
- 締め切り 12月19日（金）ですが、予定数に到達次第終了
- 窓口 和歌山市内の方：和歌山県庁こども未来課
和歌山市以外の方：最寄りの振興局



<詳しくはウェブサイトをご覧ください>

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/kodomoshokudo/d00219759.html#hojyokin>

【ボランティア活動保険 Q&A】

Q. 災害時の避難を支援する活動や避難所の開設への協力は対象となりますか？

A. 災害時の**避難を支援する活動**は、ボランティア活動ではなく、**人命救助活動に該当**すると考えられます。また、活動の開始や終了について明確な区別がつかないことから、活動中であることの証明が困難であることから**対象外**となります。
また、避難所の開設への協力は行政等の指示に基づいて行うものであり自発的な活動ではないと考えられ、対象となりません。

収集ボランティアへ
ご協力ありがとう
ございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます
南 敦子 様、和歌山市社会福祉協議会 様、
海南市社会福祉協議会 様 （順不同）



今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、

waka-vc@wakayamakenshakyō.or.jp までご連絡ください。

(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)

和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪

左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。

フォローよろしくお願いします！！